

## ファミサポ・つどいの広場「おもちゃの城」 合同学習会のお知らせ

と き 1月27日(土)10:00~12:00 (受付9:30~)  
 ところ 鹿嶋市総合福祉センター 娯楽室  
 内 容 「バレトンでエクササイズ！」  
 ~美しい体をつくる最強メソッド~  
 講 師 石倉 恵美さん(NPO法人ファーストペンギンネットワーク)  
 定 員 20名(先着順)  
 参加費 無料  
 申込み 1月12日(金)までに TEL または FAX にて申込み

## センターからのお願い



- ★ 登録内容に変更はありますか？  
住所や電話番号、家族構成等登録内容に変更のあった会員さんは、お手数でもセンターまでご連絡をお願いします。
- ★ サポート依頼は、必ずセンターを通じてください。連絡のないサポートは、センター活動になりません。事故などの場合、保険が適用されませんので、ご注意ください。

## お問い合わせ

鹿嶋市ファミリー・サポート・センター(市社会福祉協議会内)  
 〒314-0012 鹿嶋市平井1350-45  
 TEL/FAX83-4811  
 Eメール k-shakyo@sopia.or.jp  
 開所日時 月曜日から金曜日まで(除く祝日)8:30~17:30まで

鹿嶋市

Family Support Center

だより

# ファミリー・サポート・センター

第44号  
平成30年  
1月4日発行

発行/鹿嶋市ファミリー・サポート・センター(社会福祉協議会内) 〒314-0012 鹿嶋市平井1350-45 TEL/FAX 83-4811

## ファミ・サポ交流会



共同作業  
♪ルンルン♪



おいしい~



12月9日(土)交流会開催  
管理栄養士おすすめ!  
「保育園人気メニュー」  
講師:市こども福祉課  
山口悠さん



ゴシゴシピカ☆

Zzzz...



仲良しに  
なったよ



参加者同士会話をしながら調理をして交流を深め、楽しいひと時を過ごすことができました。

### 献立

#### ☆にんじんピラフ

にんじんに含まれるビタミンAは油と一緒に食べると吸収率アップ(6~8倍)!

ビタミンAは、喉や鼻の粘膜を正常に保ってくれて風邪予防になります。

#### ☆お花シュウマイ

つなぎを豆腐で!シュウマイの皮を使わずアルミカップに入れるので、ネタが柔らかくても大丈夫。いろんな野菜を入れてもOK!

#### ☆ほうれん草とりんごのごま和え

冬のほうれん草は夏のほうれん草より栄養が豊富(ビタミンCは3倍)



ほんわか癒し系  
悠せんせー



# 子育て講座

第1回 平成29年7月7日(金)

『防ごう! 家庭内の事故とケガ』

講師: 市少子化対策室長・飯島清美子さん

乳児から未就学児の成長過程に合わせた家庭内の事故やケガの対応について講話を頂きました。喉の太さはトイレットペーパーの芯と同じくらい。意外に大きな物でも誤飲します。気を付けましょう。



グループワークで大人が思いもよらないヒヤリハットした行動や自宅で工夫している事を発表。

～子どもの特性～

運動能力の発達スピードが速い! でも、判断力が追いつかない。なめてみたい。視野が狭い。お水が大好き。

7月14日(金) 第1部

『守ろう! 子どもの身の安全』

講師: 市交通防災課・坂本浩行さん

地震・津波・ミサイルなどの災害防災無線の周知・避難所や防災倉庫にある非常食飲料水の備蓄品について、講話を頂きました。

参加者からは、「今まで、自分の住んでいる街の取組みについて詳しく聞いたことがなかった。」「ためになる情報が得られました。」と好評でした。

個人でも、家族の集合場所を決めておき、3日分の非常時持ち出し品の準備をしておきましょう。



失敗もさせてみる。体験させて事故を防ぐ事も大事です。

ファミサポ活動で必要な人に、チャイルドシートの貸出をしています。



7月14日(金) 第2部

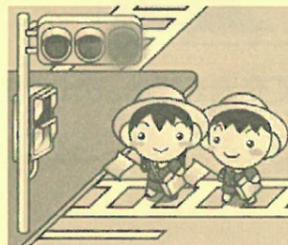
『防犯について』

鹿嶋警察署生活安全課

横須賀周子さん



変質者未然防止「イカのおすし」  
イカない・のらない・おお声でさげふ・すくにげる・しらせる



『交通安全について』

同署交通課: 中嶋加奈さん



夏休み中に9割の事故が発生。子どもは大人の真似をするので、シートベルトは必ず付ける交通安全「トマト」  
とまる・まつ・とび出さない



# Q&Aコーナー

協力会員さんからの質問を取り上げました。

Q: 児童クラブに迎えに行ったら、子どもが体調を崩してぐったりしていました。緊急時の対応を教えてください。

A: 事前打合せでお互いの緊急連絡先を交換しているので、まずは、両親へ連絡してください。次に、センターへ連絡を入れてください。閉所時の場合は事後報告でかまいませんので後日センターへ連絡をお願いします。  
月~金 8:30~17:30以外の時間や休みの時は留守番電話に用件をお願いします。

Q: 保育園で風邪が流行っているので市販の風邪薬を飲ませてほしいと頼まれました。会員同士が了解していれば薬を飲ませても大丈夫でしょうか?

A: 医薬品には副作用を起こすリスクがあります。副作用は必ず起こるものではありませんが、薬局やドラッグストア、インターネットなどで購入できる風邪薬などの一般用医薬品でも死亡に至る又は後遺症が残る副作用が起こる場合もあります。投薬を依頼された時は、お断りしてください。

Q: 会員講習会には参加しないといけないのでしょうか?

A: 活動では、会員間の信頼関係が大切です。専門的な保育を行うものではありませんが、他人の子どもを預かることから最低限必要な知識や技術は求められます。万一の事故を避け安心して活動ができるように、また他の会員との出会い・交流を深めるためにはよりよい機会です。ぜひ、講習会の参加をおすすめします。

